

令和3年4月入学

岩手大学大学院総合科学研究科
(修士課程)
農学専攻
学生募集要項

一般入試
社会人入試
外国人留学生入試

日程表

第1期募集	出願資格事前審査 (該当者のみ)	令和2年6月17日(水)～6月19日(金)
	出願受付期間	令和2年7月10日(金)～7月14日(火)
	試験日	令和2年8月19日(水)～8月20日(木) (注)社会人入試は8月20日(木)のみ
	合格発表	令和2年9月3日(木)
第2期募集	出願資格事前審査 (該当者のみ)	令和2年10月28日(水)～10月30日(金)
	出願受付期間	令和2年12月2日(水)～12月4日(金)
	試験日	令和3年1月26日(火)～1月27日(水) (注)社会人入試は1月27日(水)のみ
	合格発表	令和3年2月10日(水)

※ 本専攻では、一般入試、社会人入試、外国人留学生入試において、第1期及び第2期の2回学生募集を行います。第1期及び第2期の両方に出願することもできますが、その際はそれぞれ所定の期間に出願書類(検定料を含みます。)を提出する必要があります。

岩手大学

目 次

I	総合科学研究科（修士課程）農学専攻アドミッション・ポリシー	1
II	一般入試	2
	1 募集人員	
	2 出願資格	
	3 個別の出願資格審査	
	4 出願手続	
	5 選抜方法	
	6 合格者の発表	
	7 試験問題及び試験成績の開示	
III	社会人入試	6
	1 社会人入試の趣旨	
	2 募集人員	
	3 出願資格	
	4 個別の出願資格審査	
	5 出願手続	
	6 選抜方法	
	7 合格者の発表	
	8 教育方法の特例措置について	
IV	外国人留学生入試	9
	1 募集人員	
	2 出願資格	
	3 個別の出願資格審査	
	4 出願手続	
	5 選抜方法	
	6 合格者の発表	
	7 試験問題及び試験成績の開示	
○	別 表	13
V	入学手続等の概要	14
VI	長期履修制度	14
VII	個人情報の取り扱い	14
VIII	障がい等を有する入学志願者との事前相談	15
IX	問い合わせ先	15
X	電算処理カードの記入要領及び記入例	17
○	教員の専門分野	19

I 総合科学研究科（修士課程）農学専攻アドミッション・ポリシー

総合科学研究科（修士課程）

自然科学系，人文科学系，社会科学系等の専門知識に基づきながら，文理の枠を超えた幅広い視野を持って新たな価値を創造し，持続可能な社会の実現に向けて地域社会や地球規模の課題解決に貢献する人材を養成することを目的としています。

なお，入学者選抜においては，各専攻等が，その学位授与の方針，教育課程編成・実施の方針に基づいて定める入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）にしたがって入学者の選抜を行います。

農学専攻

1. 人材育成目的

農学・生命科学，特に寒冷農学の教育研究の深化により農学分野においてイノベーションを興すために必要な素養を身に付けた人材を養成することを目的としています。

2. 入学者に求める資質

次のような能力・資質を備えた入学者を求めています。

- ① 知識・技能・理解
 - ・ 植物生命科学，応用生物化学，動物科学分野における専門的基礎学力および語学力を備えている人
- ② 思考力・判断力・表現力
 - ・ 農学・生命科学分野における研究に関する倫理を有し，プレゼンテーション能力を備えている人
- ③ 関心・意欲
 - ・ 農学・生命科学分野における先端的研究や生物資源の機能解明に関心があり，研究成果を内外に発信する意欲を持っている人
- ④ 主体性・協働性
 - ・ 食料の安定供給や人の健康増進に関する課題の解決に主体的，協働的に取り組もうとする人

3. 入学前に修得しておくことを期待する内容

農学・生命科学に関する基礎的知識および技能

4. 入学者選抜の基本方針

(1) 一般入試

筆記試験で「知識・技能・理解」「思考力・判断力・表現力」を，口頭試問で「知識・技能・理解」「思考力・判断力・表現力」「関心・意欲」「主体性・協働性」を評価し，出願書類では「知識・技能・理解」「関心・意欲」を中心に総合的に評価します。

(2) 社会人入試

口頭試問で「知識・技能・理解」「思考力・判断力・表現力」「関心・意欲」「主体性・協働性」を評価し，出願書類では「知識・技能・理解」「関心・意欲」を中心に総合的に評価します。

なお，必要と判断した場合は，筆記試験で外国語の「知識・技能・理解」を評価します。

(3) 外国人留学生入試

筆記試験で「知識・技能・理解」「思考力・判断力・表現力」を，口頭試問及びプレゼンテーション試験で「知識・技能・理解」「思考力・判断力・表現力」「関心・意欲」「主体性・協働性」を評価し，出願書類では「知識・技能・理解」「関心・意欲」を中心に総合的に評価します。

入学者選抜試験の検査方法と評価要素

		知識・技能・理解	思考力・判断力・表現力	関心・意欲	主体性・協働性	備考
一般入試	筆記試験	○	○			
	口頭試問	○	○	○	○	
	出願書類	○		○		
社会人入試	筆記試験	(○)	(○)			※1
	口頭試問	○	○	○	○	
	出願書類	○		○		
外国人留学生入試	筆記試験	○	○			※2
	口頭試問	○	○	○	○	
	プレゼンテーション試験	○	○	○	○	※3
	出願書類	○		○		

※1 必要と判断した場合は，外国語の筆記試験を課すことがある。

※2 植物生命科学コース及び応用生物化学コースにおいて実施

※3 動物科学コースにおいて実施

II 一般入試

1 募集人員

コース名	募集人員	
	第1期	第2期
植物生命科学コース	50名	若干名
応用生物化学コース		
動物科学コース		

※ 各コースの専門分野については、13ページの別表を参照してください。

2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 学校教育法第83条第1項に定める大学を卒業した者及び令和3年3月までに卒業見込みの者
 - (2) 学校教育法第104条第4項の規定により、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び令和3年3月までに授与される見込みの者
 - (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び令和3年3月までに修了見込みの者
 - (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和3年3月までに修了見込みの者
 - (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和3年3月までに修了見込みの者
 - (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、我が国において、外国の大学の課程を有するものとして文部科学大臣の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和3年3月までに授与される見込みの者
 - (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和3年3月までに修了見込みの者
 - (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号（大学院及び大学の専攻科の入学に関し大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者の指定））
 - (9) 以下の基準のいずれかを満たし、本専攻において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認められた者
 - ① 学校教育法第83条第1項に定める大学に3年以上在学した者
 - ② 外国において学校教育における15年の課程を修了した者
 - ③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者
 - ④ 我が国において外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
 - (10) 本専攻において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和3年3月末日までに22歳に達するもの（平成11年4月1日以前に出生した者）
- ※ 大学教育修了までの学校教育の課程が16年に満たない国において大学教育を修了し、(6)に該当しない者は、(10)の個別の出願資格審査の対象となります。
- ※ (9)又は(10)で出願しようとする者は、「3 個別の出願資格審査」を参照してください。

3 個別の出願資格審査

- (1) 出願資格(9)、(10)で出願しようとする者は、事前審査を行いますので、**出願資格認定申請書**（所定の用紙）に(3)の書類を添え提出してください。

※ **出願資格認定申請書用紙は、岩手大学学務部入試課まで請求してください。**
- (2) 出願資格(9)により出願を認める者は、次の条件を満たす者としします。
 - ① 年度末における在学期間
令和3年3月末において、大学在学期間が3年に達すること。なお、休学した期間は、在学期間に

含めないこととします。

② 出願時における修得単位

在籍大学において、定められた卒業要件単位数の5分の4以上の単位を修得した者又は修得見込みの者

③ 出願時における学業成績

修得単位の10分の9以上が点数評価に換算し100分の80点以上の成績を得た者

注1) 入学試験に合格した後、令和3年3月末までに上記の条件を満たさないことが確定した場合は、入学を許可しません。

注2) 本出願資格により入学する場合は、学部学生を有することはできず、学部を退学して大学院に入学することとなります。よって、大学の学部卒業を要件としている各種の資格試験は、受験できなくなります。

(3) 提出書類

区分	提出書類	
出願資格(9)	出願理由書(様式自由)	志望動機、志望する専門分野等を明記してください。
	指導教員等の推薦書	厳封されたもの
	在学証明書又は在学期間証明書	出身大学の入学年月日が記載されているもの
	成績証明書	厳封されたもの
	履修基準及び授業内容を証明する書類	岩手大学在学者以外の者のみ提出してください。
出願資格(10)	卒業証明書又は在学証明書	出身大学(出身学校)の入学年月日が記載されているもの
	成績証明書	厳封されたもの
	研究歴を証明する書類又は在職証明書	勤務先の所属長等が作成したもの
	その他	必要により提出を求める書類

※ 証明書等が外国語で書かれている場合は、日本語訳を添付してください。

(4) 提出期間等

① 提出期間：第1期募集 令和2年6月17日(水)から6月19日(金)まで【必着】

第2期募集 令和2年10月28日(水)から10月30日(金)まで【必着】

② 提出先：岩手大学学務部入試課

〒020-8550 盛岡市上田三丁目18-8 ☎019-621-6064

※ 郵送する場合は必ず速達書留とし、封筒の表に「大学院総合科学研究科農学専攻出願資格認定申請書類在中」と朱書きしてください。

※ 審査結果は、第1期募集は令和2年7月9日(木)まで、第2期募集は令和2年11月27日(金)までに本人あてに通知します。

なお、認定された場合は、所定の期間内に出願手続をしてください。

(5) 事前審査に際して、申請者本人に来学を求めることがあります。

4 出願手続

(1) 出願方法

志願者は、(4)の出願書類等を取りそろえ、郵送又は持参により提出してください。

なお、郵送する場合は必ず速達書留とし、封筒の表に「大学院総合科学研究科農学専攻一般入試出願書類等在中」と朱書きしてください。

(2) 出願書類等提出先：岩手大学学務部入試課

〒020-8550 盛岡市上田三丁目18-8 ☎019-621-6064

(3) 出願受付期間

第1期募集 令和2年7月10日(金)から7月14日(火)まで【必着】

第2期募集 令和2年12月2日(水)から12月4日(金)まで【必着】

※ 持参の場合、受付時間は9時から16時までです。

(4) 出願書類等

入 学 志 願 票	所定の用紙に必要事項を記入してください。
電 算 処 理 カ ー ド	所定の用紙に17ページ以降の記入要領及び記入例をよく読み、記入してください。電算処理されますので、汚したり折り曲げたりしないでください。
写 真 票 ・ 受 験 票 ・ 入学検定料納入確認票	写真票には、写真（縦4cm×横3cm）を貼ってください。 太線枠内に、志願者本人が記入してください。 検定料30,000円 （別途振込手数料がかかります。）を同封している本学所定の「払込取扱票」を使用し、 必ずゆうちょ銀行又は郵便局の窓口で払い込んでください。 （ATMは利用しないでください。） 払込後、受け取った「振替払込受付証明書（お客さま用）」を日附印欄の押印を確認のうえ、所定の欄に貼ってください。 検定料は、出願書類受理後はいかなる理由があっても返還しません。 日本国政府から奨学金が支給されている外国人志願者は、検定料を徴取しませんので、「国費外国人留学生証明書」を添付してください。 (注) 災害救助法適用地域における検定料については、「(6)検定料免除」を確認してください。
成 績 証 明 書	出身大学長（出身学校長）が作成し、厳封したもの。ただし、出身学校の証明書自動発行機で発行されるものは厳封の必要はありません。 証明書が外国語で書かれている場合は、日本語訳を添付してください。
卒業（修了）証明書又は 卒業（修了）見込証明書	出身大学（出身学校）所定のもの。 証明書が外国語で書かれている場合は、日本語訳を添付してください。
学 士 の 学 位 授 与 (申 請) 証 明 書	出願資格(2)で出願する者は次のいずれかを提出してください。 ① 学位授与証明書 ② 学位授与申請受理証明書又は「大学改革支援・学位授与機構に学位授与の申請（予定）をしている」旨が明記されている証明書（様式任意）で、出身大学長（出身学校長）が作成したもの。
日本語能力試験N1又は N2の証明書もしくは 日本留学試験の成績 通知書の原本 (外国人志願者のうち、 外国語試験の日本語を 選択する者のみ)	外国人志願者のうち、外国語試験の日本語を選択する者は、入学試験日から遡って2年以内に実施された日本語能力試験N1又はN2の「認定結果及び成績に関する証明書」もしくは入学試験日から遡って2年以内に実施された日本留学試験の成績通知書の原本を提出してください。（5ページの5選抜方法(2)筆記試験を参照） ※ 原本は受験票送付時に返送します。その際、大きさによっては証明書を折ることがあります。証明書を折られたくない方は、住所・氏名を明記し必要分の切手を貼った返信用封筒を同封してください。 ※ 証明書等に疑義のある場合は、発行元に確認します。
住 民 票 (外国人志願者のみ)	外国人志願者は、住民票(在留資格が明示されているもの)を提出してください。 なお、日本国外在住者は、パスポート(旅券)の志願者本人を確認できるページの写し、本国の戸籍抄本又は市民権等の証明書のいずれかを提出してください。
受 験 票 送 付 用 封 筒 ラ ベ ル 票	所定の封筒にあて先を明記し、 374円分の切手(速達料金) を貼ってください。
そ の 他 の 書 類	個別の出願資格審査で認定を受けた者は、認定書の写しを提出してください。 検定料免除を申請する者は、検定料免除申請書と必要な書類をそろえて提出してください。

※ 証明書等が外国語で書かれている場合は、日本語訳を添付してください。

(5) 出願書類等提出上の注意

- ① 出願書類等受理後は、いかなる理由があっても記載事項の変更は認めません。また、出願書類等は返還しません。
- ② 出願書類等に不備のあるものは受理しませんので、注意してください。
- ③ **出願に先立って、必ず希望する専門分野の教員に相談してください。**
なお、教員の連絡先については、岩手大学学務部入試課(☎019-621-6064)に問い合わせてください。
- ④ 出願後、現住所等に変更があった場合は、速やかに連絡してください。
- ⑤ 出願書類に虚偽があった場合は、入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。

(6) 検定料免除

岩手大学では災害救助法適用の災害により被災した方が、経済的な理由により大学院進学を断念することがないように、検定料について免除措置を行います。出願手続の際に一緒に申請手続を行ってください。
申請手続等の詳細については、岩手大学ホームページ<https://www.iwate-u.ac.jp/admission/index.html>で確認してください。

5 選抜方法

(1) 筆記試験、口頭試問及び書類審査の結果を総合して判定します。

(2) 筆記試験

① 外国語

英語を受験してください。ただし、外国人志願者(※1)は、出願時に「英語」「日本語」(※2)のいずれかを選択してください。なお、辞書は使用できません。

(※1) 日本国籍を有しない者であっても日本の高等学校又は高等学校に対応する学校の課程を卒業(修了)した者、及び日本の永住許可を得ている者は日本人志願者と同じ扱いになります。

(※2) 外国人志願者のうち、日本語を選択する者は、以下の①、②のいずれかの成績を証明する書類を出願時に提出してください。(農学専攻独自の日本語の試験は実施しません)

① 入学試験日から遡って2年以内に公益財団法人日本国際教育支援協会又は独立行政法人国際交流基金が実施した日本語能力試験N1又はN2の合格を証明する「認定結果及び成績に関する証明書」の原本。

② 入学試験日から遡って2年以内に独立行政法人日本学生支援機構が実施した日本留学試験を受験し、日本語の「聴解・聴読解」「読解」の合計点及び「記述」の得点が、ともに平均点以上であることが確認できる成績通知書の原本。

注) 入学試験出願締切日までに成績を証明する書類の提出が必要です。事前に上記の試験の日程をよく確認してください。

② 専門科目(13ページの別表参照)

出願時に、志望するコースの専門科目(専門分野)から1科目を選択してください。

(3) 試験の日時、試験場

【第1期募集】

期 日	時 間	試験区分	試験場
令和2年8月19日(水)	13:00~15:00	外国語	岩手大学農学部
	15:30~17:00	専門科目	
令和2年8月20日(木)	13:30~	口頭試問	

【第2期募集】

期 日	時 間	試験区分	試験場
令和3年1月26日(火)	13:00~15:00	外国語	岩手大学農学部
	15:30~17:00	専門科目	
令和3年1月27日(水)	13:30~	口頭試問	

※ 試験開始15分前までに試験場(農学部入口付近に案内板設置)に集合してください。

※ 試験開始後30分以内の遅刻に限り、受験を認めます。ただし、口頭試問以外は試験時間の延長は行いません。

(4) 筆記試験の配点

コース名	外国語	専門科目	合 計
植物生命科学コース 応用生物化学コース 動物科学コース	100	100	200

6 合格者の発表

合格者には郵便により合格通知書を送付するとともに、合格者の受験番号を次により発表します。

	日 時	場 所
第1期募集	令和2年9月3日(木)13時	岩手大学事務局掲示場及び 岩手大学HP (https://www.iwate-u.ac.jp/)
第2期募集	令和3年2月10日(水)15時	

※ 可否の問い合わせには、一切応じません。

7 試験問題及び試験成績の開示

本専攻の過去2年分の試験問題を随時開示しています。

また、令和3年度入試の試験成績を次のとおり開示します。

① 開示の対象者：受験者本人に限ります。

② 開示の期間：令和3年5月6日(木)から令和3年6月30日(水)まで

ただし、月曜日から金曜日(祝日を除きます)の9時から16時までに限ります。

③ 開示請求の手続：開示の期間中に本学の受験票を入試課の窓口に掲示してください。

④ 開示の内容：請求者の受験科目(口頭試問を除きます)の試験成績

⑤ 開示の方法：閲覧によります。

詳しくは岩手大学学務部入試課へ問い合わせてください。

Ⅲ 社会人入試

1 社会人入試の趣旨

近年の急速な科学技術や社会経済の発展等により、官公庁や企業等の様々な分野で活躍している社会人の中で、さらに高度な学識や技術を習得するため大学院に進学しようとする機運が高まっています。大学を卒業した後の職場における経験を通して培われた知識や技術をさらに大学院で磨いていくことは、社会人としての自己啓発に留まらず、それぞれの職場の活性化等の促進にもつながり、我が国が目指している高度な教育社会の実現に大きく貢献するものと期待されます。本専攻では、このような向学の志を抱く社会人を受け入れるための社会人入試を行っています。

2 募集人員

コース名	募集人員	
	第1期	第2期
植物生命科学コース	若干名	若干名
応用生物化学コース		
動物科学コース		

※ 各コースの専門分野については、13ページの別表を参照してください。

3 出願資格

次の各号のいずれかに該当し、入学時点で各種の教育機関、官公庁、企業及び自営業等に2年以上在職経験を有する者

- (1) 学校教育法第83条第1項に定める大学を卒業した者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、我が国において、外国の大学の課程を有するものとして文部科学大臣の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号（大学院及び大学の専攻科の入学に関し大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者の指定））
- (9) 本専攻において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和3年3月末日までに22歳に達するもの（平成11年4月1日以前に出生した者）

※ (9)で出願しようとする者は、「4 個別の出願資格審査」を参照してください。

4 個別の出願資格審査

- (1) 出願資格(9)で出願しようとする者は、事前審査を行いますので、**出願資格認定申請書**（所定の用紙）に(2)の書類を添え提出してください。

※ **出願資格認定申請書用紙は、岩手大学学務部入試課まで請求してください。**

- (2) 提出書類

提出書類	
卒業証明書又は在学証明書	出身大学（出身学校）の入学年月日が記載されているもの
成績証明書	厳封されたもの
研究歴を証明する書類又は在職証明書	勤務先の所属長等が作成したもの
その他	必要により提出を求める書類

※ 証明書等が外国語で書かれている場合は、日本語訳を添付してください。

(3) 提出期間等

- ① 提出期間：第1期募集 令和2年6月17日（水）から6月19日（金）まで【必着】
第2期募集 令和2年10月28日（水）から10月30日（金）まで【必着】
- ② 提出先：岩手大学学務部入試課

〒020-8550 盛岡市上田三丁目18-8 ☎019-621-6064

※ 郵送する場合は必ず**速達書留**とし、封筒の表に「**大学院総合科学研究科農学専攻出願資格認定申請書類在中**」と朱書きしてください。

※ 審査結果は、第1期募集は令和2年7月9日（木）まで、第2期募集は令和2年11月27日（金）までに本人あてに通知します。

なお、認定された場合は、所定の期間内に出願手続をしてください。

(4) 事前審査に際して、申請者本人に来学を求めることがあります。

5 出願手続

(1) 出願方法

志願者は、(4)の出願書類等を取りそろえ、郵送又は持参により提出してください。

なお、郵送する場合は必ず**速達書留**とし、封筒の表に「**大学院総合科学研究科農学専攻社会人入試出願書類等在中**」と朱書きしてください。

(2) 出願書類等提出先：岩手大学学務部入試課

〒020-8550 盛岡市上田三丁目18-8 ☎019-621-6064

(3) 出願受付期間

第1期募集 令和2年7月10日（金）から7月14日（火）まで【必着】

第2期募集 令和2年12月2日（水）から12月4日（金）まで【必着】

※ 持参の場合、受付時間は9時から16時までです。

(4) 出願書類等

入 学 志 願 票	所定の用紙に必要事項を記入してください。
電 算 処 理 カ ー ド	所定の用紙に17ページ以降の記入要領及び記入例をよく読み、記入してください。電算処理されますので、汚したり折り曲げたりしないでください。
写 真 票 ・ 受 験 票 ・ 入 学 検 定 料 納 入 確 認 票	写真票には、写真（縦4cm×横3cm）を貼ってください。 太線枠内に、志願者本人が記入してください。 検定料30,000円 （別途振込手数料がかかります。）を同封している本学所定の「払込取扱票」を使用し、 必ずゆうちょ銀行又は郵便局の窓口で払い込んでください。 （ATMは利用しないでください。） 払込後、受け取った「振替払込受付証明書（お客さま用）」を日附印欄の押印を確認のうえ、所定の欄に貼ってください。 検定料は、出願書類受理後はいかなる理由があっても返還しません。 （注）災害救助法適用地域における検定料については、「(6)検定料免除」を確認してください。
成 績 証 明 書	出身大学長（出身学校長）が作成し、厳封したもの。ただし、出身学校の証明書自動発行機で発行されるものは厳封の必要はありません。 証明書が外国語で書かれている場合は、日本語訳を添付してください。
卒 業（修了）証 明 書	出身大学（出身学校）所定のもの。 証明書が外国語で書かれている場合は、日本語訳を添付してください。
学 士 の 学 位 授 与（申 請）証 明 書	出願資格(2)で出願する者は次のいずれかを提出してください。 ① 学位授与証明書 ② 学位授与申請受理証明書又は「大学改革支援・学位授与機構に学位授与の申請（予定）をしている」旨が明記されている証明書（様式任意）で、出身大学長（出身学校長）が作成したもの。
職 務 内 容 書	教育機関、官公庁、企業及び自営業等で経験した職務の内容を記載したもの。（様式任意）
住 民 票（外国人志願者のみ）	外国人志願者は、住民票（在留資格が明示されているもの）を提出してください。 なお、日本国外在住者は、パスポート（旅券）の志願者本人を確認できるページの写し、本国の戸籍抄本又は市民権等の証明書のいずれかを提出してください。
受 験 票 送 付 用 封 筒	所定の封筒にあて先を明記し、 374円分の切手(速達料金) を貼ってください。
ラ ベ ル 票	所定の用紙に必要事項を記入してください。
そ の 他 の 書 類	個別の出願資格審査で認定を受けた者は、認定書の写しを提出してください。 検定料免除を申請する者は、検定料免除申請書と必要な書類をそろえて提出してください。

※ 証明書等が外国語で書かれている場合は、日本語訳を添付してください。

(5) 出願書類等提出上の注意

- ① 出願書類等受理後は、いかなる理由があっても記載事項の変更は認めません。また、出願書類等は返還しません。
- ② 出願書類等に不備のあるものは受理しませんので、注意してください。
- ③ **出願に先立って、必ず希望する専門分野の教員に相談してください。**
なお、教員の連絡先については、岩手大学学務部入試課（☎019-621-6064）にお問い合わせください。
- ④ 出願後、現住所等に変更があった場合は、速やかに連絡してください。
- ⑤ 出願書類に虚偽があった場合は、入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。

(6) 検定料免除

岩手大学では災害救助法適用の災害により被災した方が、経済的な理由により大学院進学を断念することがないように、検定料について免除措置を行います。出願手続の際と一緒に申請手続を行ってください。申請手続等の詳細については、岩手大学ホームページ<https://www.iwate-u.ac.jp/admission/index.html>で確認してください。

6 選抜方法

- (1) 口頭試問及び書類審査の結果を総合して判定します。
- (2) 上記(1)のほか、本専攻が必要と判断した場合は、外国語の試験（英語。ただし、外国人志願者（※1）は英語又は日本語（※2）のいずれかを選択）を課すことがあります。なお、該当者には別途通知します。
（※1）日本国籍を有しない者であっても日本の高等学校又は高等学校に対応する学校の課程を卒業（修了）した者、及び日本の永住許可を得ている者は日本人志願者と同じ扱いになります。
（※2）外国人志願者のうち、外国語を課された場合に日本語を選択する者は、以下の①、②のいずれかの成績を証明する書類を提出することになるので準備をしておいてください。（農学専攻独自の日本語の試験は実施しません）
① 入学試験日から遡って2年以内に公益財団法人日本国際教育支援協会又は独立行政法人国際交流基金が実施した日本語能力試験N1又はN2の合格を証明する「認定結果及び成績に関する証明書」の原本。
② 入学試験日から遡って2年以内に独立行政法人日本学生支援機構が実施した日本留学試験を受験し、日本語の「聴解・聴読解」「読解」の合計点及び「記述」の得点が、ともに平均点以上であることが確認できる成績通知書の原本。
注）外国語を課された場合には本学が別途指定する締切日までに成績を証明する書類の提出が必要です。事前に上記の試験の日程をよく確認してください。また、成績証明書の発行には時間がかかる場合があるので、準備をする際は注意してください。

(3) 試験の日時、試験場

【第1期募集】

期 日	時 間	試験区分	試験場
令和2年8月20日（木）	13：30～	口頭試問	岩手大学農学部

【第2期募集】

期 日	時 間	試験区分	試験場
令和3年1月27日（水）	13：30～	口頭試問	岩手大学農学部

※ 試験開始15分前までに試験場（農学部入口付近に案内板設置）に集合してください。

※ 試験開始後30分以内の遅刻に限り、受験を認めます。

7 合格者の発表

合格者には郵便により合格通知書を送付するとともに、合格者の受験番号を次により発表します。

	日 時	場 所
第1期募集	令和2年9月3日（木）13時	岩手大学事務局掲示場及び 岩手大学HP（ https://www.iwate-u.ac.jp/ ）
第2期募集	令和3年2月10日（水）15時	

※ 合否の問い合わせには、一切応じません。

8 教育方法の特例措置について

本専攻は、大学院設置基準第14条に基づく教育方法の特例を実施しています。研究指導は、指導教員と相談の上、夜間等の特別な時間帯又は長期休業等の特別な時期に実施することが可能です。

IV 外国人留学生入試

1 募集人員

コース名	募集人員	
	第1期	第2期
植物生命科学コース	若干名	若干名
応用生物化学コース		
動物科学コース		

※各コースの専門分野については、13ページの別表を参照してください。

2 出願資格

日本国籍を有しない者で、修学に必要な程度の日本語又は英語の能力があり、次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び令和3年3月までに修了見込みの者
- (2) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和3年3月までに修了見込みの者
- (3) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、我が国において、外国の大学の課程を有するものとして文部科学大臣の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和3年3月までに授与される見込みの者
- (4) 外国において学校教育における15年の課程を修了した者及び令和3年3月までに修了見込みの者で、本専攻において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認められた者
- (5) 本専攻において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和3年3月末日までに22歳に達するもの（平成11年4月1日以前に出生した者）

※ 大学教育修了までの学校教育の課程が16年に満たない国において大学教育を修了し、(3)に該当しない者は、(5)の個別の出願資格審査の対象となります。

※ (4)又は(5)で出願しようとする者は、「3 個別の出願資格審査」を参照してください。

3 個別の出願資格審査

- (1) 出願資格(4)、(5)で出願しようとする者は、事前審査を行いますので、**出願資格認定申請書**（所定の用紙）に(3)の書類を添え提出してください。

※ **出願資格認定申請書用紙は、岩手大学学務部入試課まで請求してください。**

- (2) 出願資格(4)により出願を認める者は、次の条件を満たす者としします。

① 年度末における在学期間

令和3年3月末において、大学在学期間が3年に達すること。なお、休学した期間は、在学期間に含めないこととします。

② 出願時における修得単位

在籍大学において、定められた卒業要件単位数の5分の4以上の単位を修得した者又は修得見込みの者

③ 出願時における学業成績

修得単位の10分の9以上が点数評価に換算し100分の80点以上の成績を得た者

注1) 入学試験に合格した後、令和3年3月末までに上記の条件を満たさないことが確定した場合は、入学を許可しません。

注2) 本出願資格により入学する場合は、学部学生の身分を有することができず、学部を退学して大学院に入学することになります。よって、大学の学部卒業を要件としている各種の資格試験は、受験できなくなります。

- (3) 提出書類

区分	提出書類	
出願資格(4)	出願理由書（様式自由）	志望動機、志望する専門分野等を明記してください。
	指導教員等の推薦書	厳封されたもの
	在学証明書又は在学期間証明書	出身大学の入学年月日が記載されているもの
	成績証明書	厳封されたもの
	履修基準及び授業内容を証明する書類	岩手大学在学者以外の者のみ提出してください。

出願資格 (5)	卒業証明書又は在学証明書	出身大学(出身学校)の入学年月日が記載されているもの
	成績証明書	厳封されたもの
	研究歴を証明する書類又は在職証明書	勤務先の所属長等が作成したもの
	その他	必要により提出を求める書類

※証明書等が外国語で書かれている場合は、日本語訳を添付してください。

(4) 提出期間等

- ① 提出期間：第1期募集 令和2年6月17日（水）から6月19日（金）まで【必着】
第2期募集 令和2年10月28日（水）から10月30日（金）まで【必着】

- ② 提出先：岩手大学学務部入試課
〒020-8550 盛岡市上田三丁目18-8 ☎019-621-6064

※ 郵送する場合は必ず**速達書留**とし、封筒の表に「**大学院総合科学研究科農学専攻出願資格認定申請書類在中**」と朱書きしてください。

※ 審査結果は、第1期募集は令和2年7月9日（木）まで、第2期募集は令和2年11月27日（金）までに本人あてに通知します。

なお、認定された場合は、所定の期間内に出願手続をしてください。

(5) 事前審査に際して、申請者本人に来学を求めています。

4 出願手続

(1) 出願方法

志願者は、(4)の出願書類を取りそろえ、郵送又は持参により提出してください。

なお、郵送する場合は必ず**速達書留**とし、封筒の表に「**大学院総合科学研究科農学専攻外国人留学生入試出願書類等在中**」と朱書きしてください。

(2) 出願書類等提出先：岩手大学学務部入試課

〒020-8550 盛岡市上田三丁目18-8 ☎019-621-6064

(3) 出願受付期間

第1期募集 令和2年7月10日（金）から7月14日（火）まで【必着】

第2期募集 令和2年12月2日（水）から12月4日（金）まで【必着】

※ 持参の場合、受付時間は9時から16時までです。

(4) 出願書類等

入 学 志 願 票	所定の用紙に必要事項を記入してください。 なお、 学歴は小学校入学時から記入してください。
電 算 処 理 カ ー ド	所定の用紙に17ページ以降の記入要領及び記入例をよく読み、記入してください。 電算処理されますので、汚したり折り曲げたりしないでください。 日本語のわからない外国人の方は、無記入のまま提出してください。
写 真 票 ・ 受 験 票 ・ 入 学 検 定 料 納 入 確 認 票	写真票には、写真（縦4cm×横3cm）を貼ってください。 太線枠内に、 志願者本人が記入してください。 検定料30,000円 （別途振込手数料がかかります。）を同封している本学所定の「払込取扱票」を使用し、 必ずゆうちょ銀行又は郵便局の窓口で払い込んでください。（ATM(現金自動預払機)は利用しないでください。） 払込後、受け取った「振替払込受付証明書（お客さま用）」を日附印欄の押印を確認のうえ、所定の欄に貼ってください。 検定料は、出願書類受領後はいかなる理由があっても返還しません。 日本国政府から奨学金が支給されている外国人志願者は、検定料を徴取しませんので、「 国費外国人留学生証明書 」を添付してください。 (注) 災害救助法適用地域における検定料については、「(6)検定料免除」を確認してください。
成 績 証 明 書	出身大学長（出身学校長）が作成し、厳封したもの。ただし、出身学校の証明書自動発行機で発行されるものは厳封の必要はありません。 証明書が外国語で書かれている場合は、日本語訳を添付してください。
卒 業（修了）証明書又は 卒 業（修了）見込証明書	出身大学（出身学校）所定のもの。 証明書が外国語で書かれている場合は、日本語訳を添付してください。

日本語能力試験N1又はN2の証明書もしくは日本留学試験の成績通知書の原本 (外国語試験の日本語を選択する者のみ)	外国人志願者のうち、外国語試験の日本語を選択する者は、入学試験日から遡って2年以内に実施された日本語能力試験N1又はN2の「認定結果及び成績に関する証明書」もしくは入学試験日から遡って2年以内に実施された日本留学試験の成績通知書の原本を提出してください。(11ページの5選抜方法(1)試験内容を参照) ※ 原本は受験票送付時に返送します。その際、大きさによっては証明書を折ることがあります。証明書を折られたくない方は、住所・氏名を明記し必要分の切手を貼った返信用封筒を同封してください。 ※ 証明書等に疑義のある場合は、発行元に確認します。
住 民 票	住民票(在留資格が明示されているもの)を提出してください。 なお、日本国外在住者は、パスポート(旅券)の志願者本人を確認できるページの写し、本国の戸籍抄本又は市民権等の証明書のいずれかを提出してください。
受験票送付用封筒	所定の封筒にあて先を明記し、 374円分の切手(速達料金) を貼ってください。
ラベル票	所定の用紙に必要な事項を記入してください。
その他の書類	個別の出願資格審査で認定を受けた者は、認定書の写しを提出してください。 検定料免除を申請する者は、検定料免除申請書と必要な書類をそろえて提出してください。

※証明書等が外国語で書かれている場合は、日本語訳を添付してください。

(5) 出願書類等提出上の注意

- ① 出願書類等受理後は、いかなる理由があっても記載事項の変更は認めません。また、出願書類等は返還しません。
- ② 出願書類等に不備のあるものは受理しませんので、注意してください。
- ③ **出願に先立って、必ず希望する専門分野の教員に相談してください。**
なお、教員の連絡先については、岩手大学学務部入試課(☎019-621-6064)に問い合わせてください。
- ④ 出願後、現住所等に変更があった場合は、速やかに連絡してください。
- ⑤ 出願書類に虚偽があった場合は、入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。

(6) 検定料免除

岩手大学では災害救助法適用の災害により被災した方が、経済的な理由により大学院進学を断念することがないように、検定料について免除措置を行います。出願手続の際に一緒に申請手続を行ってください。

申請手続等の詳細については、岩手大学ホームページ<https://www.iwate-u.ac.jp/admission/index.html>で確認してください。

5 選抜方法

入学者の選抜は、学力検査(筆記試験、口頭試問、プレゼンテーション試験)及び書類審査の結果を総合して判定します。

(1) 試験内容

コース	筆 記 試 験		口頭試問	プレゼンテーション試験
	外国語	専門科目		
植物生命科学コース	課す(注1)	課す(注2)	課す	
応用生物化学コース	課す(注1)	課す(注2)	課す	
動物科学コース				課す(注3)

注1) 外国語は「英語」あるいは「日本語(※1)」のいずれかを受験してください。なお、辞書は使用できません。

(※1) 日本語を選択する者は、以下の①、②のいずれかの成績を証明する書類を出願時に提出してください。(農学専攻独自の日本語の試験は実施しません)

- ① 入学試験日から遡って2年以内に公益財団法人日本国際教育支援協会又は独立行政法人国際交流基金が実施した日本語能力試験N1又はN2の合格を証明する「認定結果及び成績に関する証明書」の原本。
- ② 入学試験日から遡って2年以内に独立行政法人日本学生支援機構が実施した日本留学試験を受験し、日本語の「聴解・聴読解」「読解」の合計点及び「記述」の得点が、ともに平均点以上であることが確認できる成績通知書の原本。

注) 入学試験出願締切日までに成績を証明する書類の提出が必要です。事前に前述の試験の日程をよく確認してください。

注2) 出願時に、志望するコースの専門科目(専門分野)から1科目を選択してください(13ページの別表参照)。

注3) 動物科学コースのプレゼンテーション試験では、卒業研究等(企業における研究開発業務を含む。)についてプレゼンテーション(約15分。日本語又は英語)を課します。引き続き、プレゼンテーションと関連専門科目を含む内容について口頭試問を行います。プレゼンテーションは、パワーポイント等を用い、研究目的と背景、研究成果及び今後の課題と入学後を含む研究計画について発表してください。卒業研究等に着手していないものは今後の研究計画(目的と背景を含む)について発表してください。なお、プレゼンテーションにはプロジェクターを用意しますので、D-sub 15pin コネクタで接続可能なパソコンを持参してください。

(2) 試験の日時、試験場

【第1期募集】

期 日	時 間	試験区分	試験場
令和2年8月19日(水)	13:00~15:00	外国語	岩手大学農学部
	15:30~17:00	専門科目	
令和2年8月20日(木)	13:30~	プレゼンテーション試験 口頭試問	

【第2期募集】

期 日	時 間	試験区分	試験場
令和3年1月26日(火)	13:00~15:00	外国語	岩手大学農学部
	15:30~17:00	専門科目	
令和3年1月27日(水)	13:30~	プレゼンテーション試験 口頭試問	

※ 試験開始15分前までに試験場(農学部入口付近に案内板設置)に集合してください。

※ 試験開始後30分以内の遅刻に限り、受験を認めます。ただし、口頭試問以外は試験時間の延長は行いません。

(3) 試験の配点

コース名	外国語	専門科目	プレゼンテーション試験 口頭試問	合 計
植物生命科学コース 応用生物化学コース	100	100	-	200
動物科学コース	-	-	100	100

6 合格者の発表

合格者には郵便により合格通知書を送付するとともに、合格者の受験番号を次により発表します。

	日 時	場 所
第1期募集	令和2年9月3日(木)13時	岩手大学事務局掲示場及び 岩手大学HP (https://www.iwate-u.ac.jp/)
第2期募集	令和3年2月10日(水)15時	

※ 合否の問い合わせには、一切応じません。

7 試験問題及び試験成績の開示

本専攻の過去2年分の試験問題を随時開示しています。

また、令和3年度入試の試験成績を次のとおり開示します。

- ① 開示の対象者：受験者本人に限ります。
- ② 開示の期間：令和3年5月6日(木)から令和3年6月30日(水)まで
ただし、月曜日から金曜日(祝日を除きます。)の9時から16時までに限ります。
- ③ 開示請求の手続：開示の期間中に本学の受験票を入試課の窓口に掲示してください。
- ④ 開示の内容：請求者の受験科目(口頭試問、プレゼンテーション試験を除きます。)の試験成績
- ⑤ 開示の方法：閲覧によります。

詳しくは岩手大学学務部入試課へ問い合わせてください。

○別表

コース名	専門科目（専門分野）
植物生命科学コース	作物学
	蔬菜花卉園芸学
	果樹園芸学
	植物育種学
	農業技術学
	応用昆虫学
	植物病理学
	植物分子生理学
	植物分子遺伝学
	応用生物化学コース
食品科学	
食品化学工学	
ケミカルバイオロジー	
生化学	
応用微生物学	
植物栄養生理学	
土壌学	
分子生物学	
細胞生物学	
動物科学コース	
	動物遺伝育種学
	家畜繁殖学
	動物資源利用学
	動物管理学
	動物生理学
	草地学
	微生物学

V 入学手続等の概要

入学手続等の概要は次のとおりです。なお、詳細については、合格者に送付する入学手続関係書類で指示します。

(1) 大学納付金

入学料	282,000円（予定額）
授業料	年額 535,800円（予定額）

注1) 上記納付金は予定額であり、入学時及び在学中に納付金額の改定が行われた場合は、改定時から新たな納付金額が適用されます。

注2) 国費（日本国政府）外国人留学生は、入学料及び授業料は不要です。

(2) 大学納付金及び学生教育研究災害傷害保険料等の納付方法並びに入学料、授業料免除の申請方法及び必要書類については、合格者に別途通知します。

VI 長期履修制度

本専攻では、職業を有しているなどの事情（注1）によって、標準修業年限である2年を超えて、一定の期間（最長4年まで）にわたり計画的に教育課程を履修し、修了することを願い出た者には、審査の上許可することがあります。

この制度の適用学生の授業料総額は、標準修業年限（2年）で修了する学生が納める授業料総額と同額となります。

なお、この制度の申請方法は、合格者に別途通知します。

注1) 該当者：①職業を有している者

（1日8時間週3日以上又は1日4時間週4日以上勤務者で6月以上の継続雇用者）

②家事従事者又は育児にあたっている者

③前各号に該当しないが本人の収入で生計を維持している者

④その他、本専攻が適当と認める者

注2) 長期履修学生のための特別なカリキュラムは、原則として用意しません。

詳細については、岩手大学学務部学務課（☎019-621-6077）にお問い合わせください。

VII 個人情報の取り扱い

個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「岩手大学個人情報管理規則」に基づいて取り扱います。

1. 出願に当たって知り得た氏名、住所その他の個人情報は、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格者発表、③入学手続業務を行うために利用します。

2. 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用します。

3. 上記1及び2の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。

については、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。

4. 出願に当たって知り得た個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績は、入学者のみ①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等）、③授業料徴収関係の業務を行うために利用します。

Ⅷ 障がい等を有する入学志願者との事前相談

本専攻に入学を志願する者で、障がいあるいは疾病等により受験上及び修学上特別な配慮を希望する場合は、「事前相談について」（次ページ様式参照）を提出してください。

なお、必要により、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行う場合があります。

- (1) 提出先：岩手大学学務部入試課
〒020-8550 盛岡市上田三丁目18-8 ☎019-621-6064
- (2) 受付期間：第1期募集 令和2年6月17日（水）から6月19日（金）まで【必着】
第2期募集 令和2年11月4日（水）から11月6日（金）まで【必着】

Ⅸ 問い合わせ先

岩手大学学務部入試課

〒020-8550 盛岡市上田三丁目18-8 ☎019-621-6064

月曜日～金曜日 9時00分から17時00分まで

（ただし、祝日、全学休業日（8/11～17、12/29～1/3）は除きます。）

岩手大学長 殿

氏名
 (志願者との関係)
 住所
 電話 - -

事前相談について

下記により事前に相談したいので、関係書類を添えて提出します。

記

1 志願者氏名等

ふりがな 氏名	男・女	生年月日	年	月	日生
現住所	〒 -	電話	-	-	
出身学校名		電話	-	-	

2 志望研究科名

研究科・専攻・コース	研究科	専攻	コース
------------	-----	----	-----

3 障がいの種類・程度

4 受験上特別な配慮を希望する事項・内容

5 修学上特別な配慮を希望する事項・内容

6 出身学校在学中にとられていた特別な配慮

7 日常生活の状況

8 添付書類

- (1) 健康診断書
- (2) その他

注1 出身学校関係者等が記入願います。

注2 6の「出身学校在学中にとられていた特別な配慮」については、詳細に記入願います。

注3 本用紙に書ききれない場合には、適宜別紙に記載しても構いません。

注4 健康診断書等の書類は、写しで構いませんので必ず添付願います。

注5 ※欄には記入しないでください。

※大学記入欄

X 電算処理カードの記入要領及び記入例

1 記入要領

- (1) 電算処理カードは、次の要領で記入してください。
 - ① 「大学記入欄」には記入しないでください。
 - ② 5. 本人の状況欄の「進学」とは、大学等の卒業見込の者が該当します。
 - ③ 電算処理カードの3. 4. 5. 6. 7. 9. 10の欄の□の部分には、下記の「正しい書き方例」にならって丁寧に数字を記入してください。
 - ④ 漢字は正しく楷書で、記入してください。
- (2) 氏名の漢字表記は、電算処理のため、原則として、J I S 第1水準および第2水準の文字で記入してください。
 本学では学籍管理上、コンピュータで表記できない(上記J I S規格以外)漢字については、類似する漢字に置き換え、もしくはひらがな表記にて登録します。
 (例) 「吉岡」→「吉岡」
 外国人志願者は、住民票または旅券(パスポート)に記載されているアルファベット氏名を記入してください。
- (3) 電算処理カードは、必ず**HBのシャープペンシル(0.5mmしん)**で**濃く丁寧に**記入してください。
- (4) 間違って記入した場合は、プラスチック消しゴムで丁寧に消してから書き直してください。
- (5) 電算処理カードは、絶対に折り曲げたり汚したりしないでください。

2 正しい書き方例

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

個々の注意点(○印の部分は、特に注意してください。)

○	輪を大きく円にしない	u, o 等は不可	注 5	縦線を突き出す	5, 5 等は不可
1	垂直にまっすぐに	/, 1 等は不可	6	線を長く輪はつなく	o, 6 等は不可
2	下の横線を真横に	2, 2 等は不可	7	カギをつけ脚は垂直に	>, 7 等は不可
注 3	中央を突き出す	3, 3 等は不可	注 8	交点をXに下の円を大きく	8, 8 等は不可
4	線は十分長く	4, 4 等は不可	9	輪はつなぎ縦線は長くのばす	9, 9 等は不可

**岩手大学大学院総合科学研究科（修士課程）農学専攻
教員の専門分野**

植物生命科学コース

令和2年4月1日現在

氏名	職位	専門分野
☆上村松生	教授	植物分子生理学, 植物環境適応学
小森貞男	教授	果樹園芸学
佐原健	教授	応用昆虫学, 昆虫細胞遺伝学
下野裕之	教授	作物学
由比進	教授	農業技術学, 蔬菜園芸・育種学
※吉川信幸	教授	植物病理学, 植物ウイルス学
磯貝雅道	准教授	植物病理学, 植物ウイルス学
金澤俊成	准教授	蔬菜花卉園芸学
河村幸男	准教授	植物分子生理学, 植物ストレス生理学
立澤文見	准教授	蔬菜花卉園芸学
畠山勝徳	准教授	植物育種学
ラーマン・アビドゥール	准教授	植物分子生理学, Plant Hormone Biology
安 嬰	講師	応用昆虫学, 昆虫生理学
川原田泰之	助教	果樹園芸学, 植物根圏学
殿崎薫	助教	植物育種学
松波麻耶	助教	作物学
渡邊学	助教	農業技術学, 寒冷地果樹学
■西原昌宏	客員教授	植物分子遺伝学, 植物遺伝子工学
■阿部陽	客員准教授	植物分子遺伝学, 植物育種学

応用生物化学コース

氏名	職位	専門分野
伊藤菊一	教授	分子生物学, 植物生理学
木村賢一	教授	ケミカルバイオロジー
塚本知玄	教授	食品科学, 食品化学
西山賢一	教授	分子生物学, 生化学
三浦靖	教授	食品化学工学, レオロジー
山下哲郎	教授	生化学
伊藤芳明	准教授	栄養化学, 分子栄養学
斎藤靖史	准教授	細胞生物学, ゲノム生物学
鈴木雄二	准教授	植物栄養生理学
立石貴浩	准教授	土壌学, 土壌生化学
宮崎雅雄	准教授	生化学
山田美和	准教授	応用微生物学
大野美紗	助教	生化学, 分子生物学

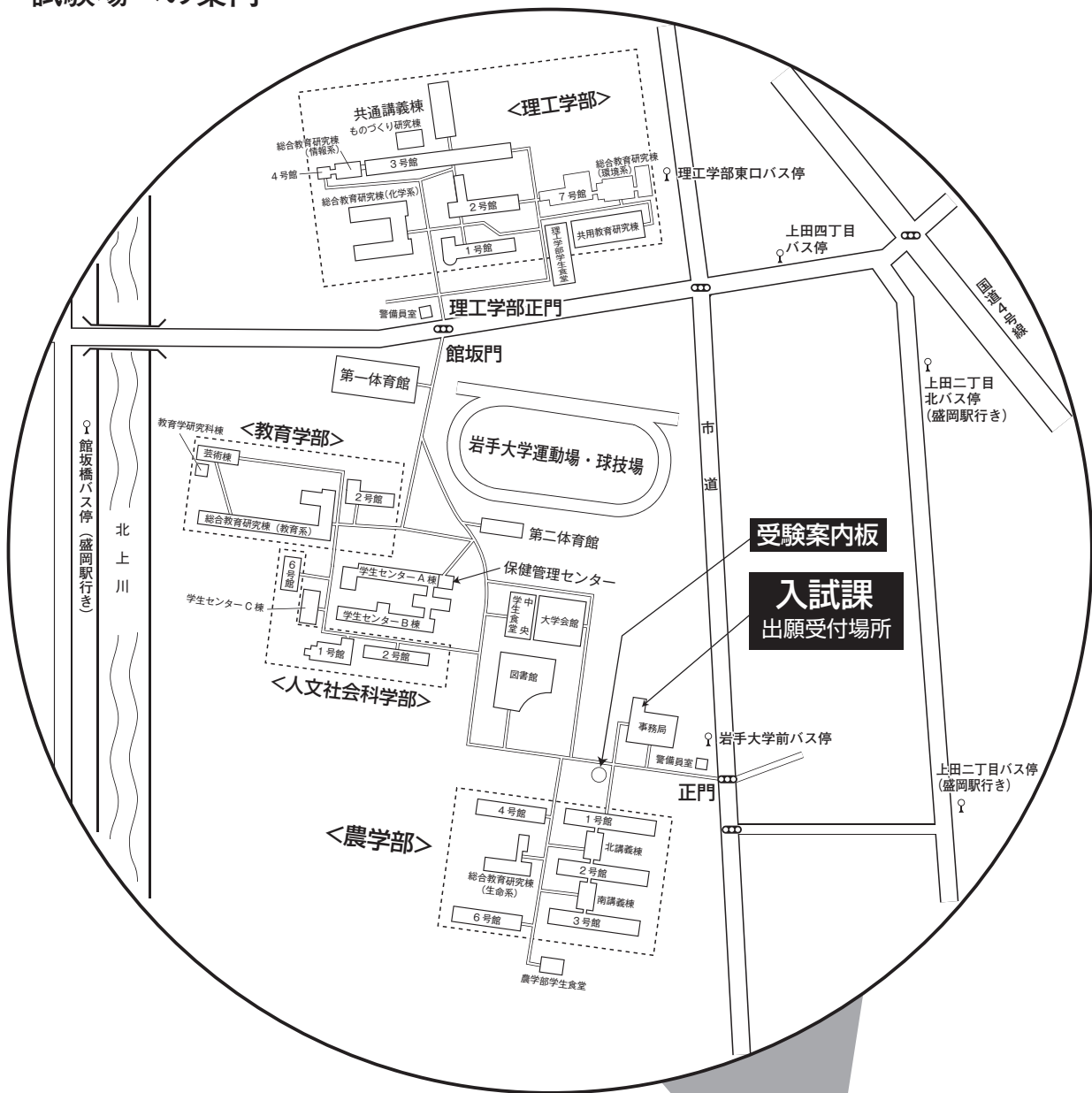
動物科学コース

氏名	職位	専門分野
喜多一美	教授	動物栄養学, 家畜飼養学, 飼料機能学
澤井健	教授	家畜繁殖学, 動物生殖工学
築城幹典	教授	草地学
西向めぐみ	教授	動物生理学, 脂質生理学
村上賢二	教授	微生物学, 感染症学
小田伸一	准教授	動物栄養学, 動物栄養機能学, 動物栄養生理学
出口善隆	准教授	動物管理学, 動物行動学
平田統一	准教授	家畜繁殖学, 動物生産機能制御学
☆松原和衛	准教授	動物遺伝育種学, 動物繁殖学, 実験動物学
村元隆行	准教授	動物資源利用学, 食肉科学

■印の教員は（公財）岩手生物工学研究センターの所属です。

※印の教員は令和3年3月に、☆印の教員は令和4年3月に退職となりますので、当該専門分野を希望する場合には、「出願書類等提出上の注意」③の相談の際、研究指導體制について確認してください。

試験場への案内



盛岡駅東口バスのりば(11番のりば)から岩手県交通バスの駅上田線「松園バスターミナル行き」に乗車し「岩手大学前」で下車,又は駅桜台団地線「桜台地行き」に乗車し,「岩手大学前」で下車してください。

- 注1) 盛岡駅から約2km、徒歩約25分です。
- 注2) タクシー利用の場合
盛岡駅「タクシーのりば」から約10分で、料金は1,000円程度です。
- 注3) 盛岡駅行き(帰り)のバス停については、上記の案内図を参照してください。

